

矢臼別平和盆おどり(オンライン)大会 成功裡に終了

リアル大会を目ざし張り切って準備してきましたが、新型コロナ感染の急拡大で、急きょオンライン大会になりました。(変更決定のあと開催までの過程はめっちゃくちゃ大変でしたが、その様子は割愛。またの機会に。)

6日午後7時YouTubeによる動画配信が開始されました。松平晃さんのファンファーレ(録音)が流れ、辻本陽子さんの司会で集会が進行していきます。

仕事の関係で時間に間に合わない上出雅彦実行委員長の代理として地元農家の岩崎和雄さんが現地報告を兼ねてあいさつ。続いて、矢臼別住人の二部黎さんが心臓手術の経緯や矢臼別での暮らしと平和の大切さについて語りました。

菊地哲史さんが「10年ぶりに夏の矢臼別で歌います」と切り出し、ミニコンサートの開始。ときには撮影スタッフといっしょの歌声が原野に響きました。

8時からの花火打ち上げ、花いかだ・高橋早苗さんによる大会宣言の読み上げと採択。盛り上がった中、「かがり火のうた」の合唱で幕が閉じました。

この3年間、新型コロナの猛威で、半世紀以上続けてきた開催が中断してしまう危機にも見舞われてきましたが、各方面の並々ならない奮闘・努力で、完全な中断はさせないでやってこれました。地元平和委員会としては、関係者各位の奮闘に感謝しかありません。本当にありがとうございました。

なお、大会の様子はYouTubeで見ることができます。パソコンかスマートフォンでYouTubeを開き「矢臼別平和盆踊り」で検索してみてください。

近々総実行委員会で総括の協議が行われると思いますので、総実行委員会事務局や矢臼別平和委事務局などにご意見・ご感想をどしどしお寄せ下さい。

沖縄県知事選(9/11投票)など「オール沖縄」の勝利を

沖縄県知事選が近づいてきました。台湾情勢の「危機」をあおり、新基地建設を真正面に掲げて自・公・維新が猛烈な攻勢をかけてきています。参院選で新基地建設反対・オール沖縄の伊ハ候補が僅差で勝利しましたが、それを上回る勢いでたたかっていかなければなりません。

「オール沖縄」(沖縄県統一連)に、会として緊急募金を送ると同時に、会員の皆さんによる支援募金活動を呼びかけたいと思います。

県知事選と同時に宜野湾市長選挙があり、10月には豊見城市・那覇市の市長選挙があります。継続的に支援活動に取り組んでいきたいと思っています。

支援募金は、事務局の中村か上出雅彦会長までお届け下さい。

8月23日から 訓練センター「実動対抗演習」

第1師団1,570人、第2師団850人、訓練評価支援隊740人による実戦さながらの対抗演習です。訓練の中止とともに訓練の公開を要請していきます。